

経済学研究科・経済学部の定期試験科目 定期試験受験上の注意

- カンニング等の不正行為を行った場合は、その学期の履修科目をすべて無効とする。
紛らわしい行為もカンニングとみなされる場合がある。
- 試験室・座席等は試験前日までに各授業の連絡ページ(BEEF, Google Classroom など)で必ず事前に確認すること。
- 他学部の試験科目については、必ず当該学部掲示板等で確認すること。
- 法学部の試験科目の答えは、ペンまたはボールペン(黒・青)で記入すること。また、消せるボールペン、修正テープの使用は認めない。
- 試験室では監督者の指示に従うこと。
- 試験室では学生証を机の上に置くこと。
- 学生証を忘れた場合は、証明書自動発行機で仮受験票を入手すること。(その日の試験終了後に教務係に返却すること。)
- 筆記用具(ボールペン・鉛筆・シャープペンシル・消しゴム)等持ち込みを認められたもの以外は、筆箱も含めて机の上や中に置いてはならない。
- 携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、タブレット型 PC 等は、時計、電子辞書、電卓等の代用にはできないので電源を切って鞆の中に入れておくこと。
- 試験開始 20 分後の入室及び 30 分以内の退出、試験終了 10 分前の退出は認めない。**退室する場合は、答案用紙を試験監督に提出すること。**
- 一度退出した者は、受験者全員の答案の回収が終了するまで再入室を許さない。
- 試験室、退出後は他の受験者、試験室等への迷惑とならないよう私語を慎むこと。
- 答案用紙には、試験科目名・学部名・学籍番号・氏名を必ず記入し、白紙といえども持ち出してはならない。
- 答案用紙には、他事を記載しないこと。